令和３年７月８日号＜家庭数配付文書＞

総社市立常盤小学校
学校だより

ときわっこ

7月

1学期のゴール！　仲間と共にがんばった子どもたち

7月になり、岡山県の新型コロナウイルスの感染拡大がステージ１に引き下げられました。引き続き、感染予防に努める必要がありますが、感染状況の改善により、協同学習や異学年交流、ゲストティーチャーを招いての学習、歌や器楽の演奏などが可能となりました。コロナ発生前と比べると、まだまだ制約も多いのですが、通常の学習活動に一歩近づくことができ、うれしく思います。こうした中での学校生活ですが、子どもたちは明るく元気に生活することができています。校門では生活委員。靴箱周辺では運営委員会。そして校内は有志の子どもたちが積極的にあいさつ運動を推進しています。特に常盤小学校のお手本として意欲的に頑張る６年生の姿に感心します。

5日には久山教育長をはじめとする教育委員会の学校訪問がありました。どの学級も熱心に学習に取り組むことができており、特に6年生の姿にお褒めの言葉をいただきました。1年生から６年生まで、全ての子どもたちが仲間と共に学習や学校生活を頑張り、たくさんのことができるようになった1学期です。

縦割り遊び　ようやくスタート！

1学期のゴールが目前に迫る6日、ようやく今年度の縦割り遊び（異学年交流）をスタートさせることができました。長い歴史をもつ異学年交流です。この交流から子どもたちは多くのことを学びます。高学年の児童は、企画・運営となかなか大変ですが、リーダーシップを発揮するよい機会となります。活動を通して優しく接することの大切さも学んでいきます。中学年・低学年の子どもたちは、いつもと違う学年の友達との交流を通して、付き合い方や集団行動についても学んでいきます。優しい6年生に対して自然と感謝の気持ちも生まれてくるようです。異学年で遊ぶことが少なくなった今日、異学年での交流活動を大切にしていきたいと思います。

常盤小人権週間（6月21日～7月2日）

常盤小では「人を大切にする子」の育成を重点目標の筆頭に掲げています。人権週間では、人を大切にすることについて学年に応じた学びを進め、具体的な取組を考えたり、学級のめあてをつくったりしました。今後ますますインターネットの発達や価値観の多様化が予想されます。こうした中、未来に生きる子どもたちは、共生社会の担い手として正しい人権感覚をもち、優しい人に育って欲しいと願っています。

学級のめあて例

- 言われてうれしい言葉を言おう。
- 一人でいる友達に声をかけよう。
- 言葉を選んで発言しよう。

非行防止教室

総社警察署の方をゲストティーチャーとしてお招きし、非行防止教室を実施しました。子どもたちの非行防止についてもご協力よろしくお願いいたします。

夏休みの交通安全

先日他県で児童の列にトラックが突っ込むという痛ましい事故が報じられました。早速朝礼で、ルールを破る車もあるので、今まで以上に車に気を付けようという話をしました。横断歩道での挙手も久しぶりに見直されました。夏休み中の事故防止につきましてご家庭でのご指導・ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

会釈と笑顔であいさつパワーアップ！

子どもたちに会釈や笑顔など、挨拶のパワーアップについて話をしました。1学期後半になり、会釈ができる児童が増えてきました。学校前の横断歩道で停車した車に会釈ができる児童も目にすることができました。すばらしい子どもたちです。

しあわせのバケツの取組

人権週間では、「行動や言葉で幸せのバケツをいっぱいにしよう」というめあてを設定するクラスもありました。また、友達にしてもらってうれしかったことや自分がした優しいことをカードに記入する取組を実施した学年や学級もありました。人のよさに気づくことや、よさに目を向けることは大切なことです。カードはありがとうの言葉があふれていました。ありがとうも素敵な言葉です。優しさあふれる常盤小を目指します。

2学期の学校行事（体育参観日・参観日・修学旅行）について

コロナの感染拡大の影響で年度当初の予定を変更せざるを得ない状況になりました。延期していました運動会ですが、体育参観日として11月13日（土）に半日開催行事として計画しています。この変更に伴い、11月25日（木）に開催予定の参観日を12月7日（火）の午後開催に変更します。修学旅行は、昨年同様岡山県内1泊で計画しています。年度当初からの変更でご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。